

② 公共用水域水質結果（河川、生活環境項目）

（平成29年度）

水系		釧路川水系						
水域		釧路川	別保川	武佐川	新釧路川			仁々志別川
類型		E、生物 A	—	—	B、生物 A	B、生物 A	A、生物 A	—
測定点名		幣舞橋	別保橋	JR 武佐川 橋梁	新川橋	鶴見橋	愛国浄水 場取水口	不二橋
pH	範囲	7.3~7.6	7.5~7.9	7.8~7.9	7.1~7.5	7.2~7.3	7.1~7.5	7.0~7.2
DO (mg/L)	最小値~最大値 (平均値)	7.2~10 (9.2)	8.4~13 (10)	7.4~12 (11)	8.5~13 (11)	8.5~13 (10)	8.5~13 (11)	9.1~12 (11)
BOD (mg/L)	最小値~最大値	0.8~1.6	<0.5~6.3	1.5~3.7	<0.5~1.4	0.5~1.3	<0.5~1.6	<0.5~1.1
	75%値	1.2	3.5	2.5	0.9	0.7	1.1	0.5
	日間 平均値	最小値~最大値 (平均値)	0.8~1.6 (1.2)	<0.5~6.3 (2.9)	1.5~3.7 (2.5)	<0.5~1.4 (0.8)	0.5~1.3 (0.8)	<0.5~1.6 (1.0)
SS (mg/L)	最小値~最大値 (平均値)	7~24 (14)	<1~22 (8)	14~17 (16)	4~21 (10)	9~21 (13)	7~29 (15)	1~11 (6)
大腸菌群数 (MPN/100mL)	最小値	—	1.7×10^2	4.9×10^1	2.3×10^1	7.9×10^1	2.3×10^1	4.6×10^1
	最大値	—	3.3×10^3	4.9×10^2	1.3×10^4	1.1×10^3	3.5×10^4	4.9×10^2
	平均値	—	1.2×10^3	2.4×10^2	2.1×10^3	4.0×10^2	4.6×10^3	2.1×10^2
全亜鉛 (mg/L)	最小値~最大値	0.006~ 0.008	0.004~ 0.004	0.003~ 0.003	0.001~ 0.002	0.002~ 0.002	<0.001~ 0.001	0.002~ 0.002
	平均値	0.007	0.004	0.003	0.002	0.002	0.001	0.002
測定機関		北海道	釧路市	釧路市	開発局	釧路市	開発局	釧路市

水系		別途前川水系			阿寒川水系				
水域		別途前川			阿寒川			長沼	オホシケブ川
類型		—	—	—	B	A	AA	—	—
測定点名		星が浦川 河口	竜神川 河口	星が浦川 野嵐橋	大楽毛橋	丹頂橋	阿寒川橋	長沼中流	阿寒川 合流前
pH	範囲	6.6~6.9	7.0~7.1	6.4~6.8	7.4~7.5	7.5~7.8	7.5~7.9	7.4~7.7	7.2~9.0
DO (mg/L)	最小値~最大値 (平均値)	4.4~5.5 (4.9)	2.6~9.6 (5.8)	0.8~3.3 (2.1)	10~14 (11)	10~15 (12)	10~15 (12)	<0.5~9.2 (2.7)	1.8~6.5 (4.3)
BOD (mg/L)	最小値~最大値	17~41	36~59	4.8~17	<0.5~0.8	<0.5~0.9	<0.5~0.6	23~36	16~170
	75%値	19	54	17	0.5	0.8	0.5	36	110
	日間 平均値	最小値~最大値 (平均値)	17~41 (24)	36~59 (50)	4.8~17 (12)	<0.5~0.8 (0.6)	<0.5~0.9 (0.7)	<0.5~0.6 (0.5)	23~36 (32)
SS (mg/L)	最小値~最大値 (平均値)	20~43 (30)	14~16 (15)	24~51 (32)	5~17 (13)	2~7 (5)	<1~4 (2)	16~36 (23)	18~73 (40)
大腸菌群数 (MPN/100mL)	最小値	—	—	—	3.3×10^2	1.1×10^2	4.9×10^1	3.3×10^3	4.9×10^4
	最大値	—	—	—	3.3×10^3	2.2×10^3	2.4×10^3	7.9×10^6	7.9×10^5
	平均値	—	—	—	1.4×10^3	1.1×10^3	8.7×10^2	2.0×10^6	4.3×10^5
全亜鉛 (mg/L)	最小値~最大値	—	—	—	—	—	—	—	—
	平均値	—	—	—	—	—	—	—	—
測定機関		北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	釧路市	釧路市

- (注) 1 類型の網掛けしている所は環境基準点を表す。
 2 75%値とは、年間の日間平均値 (y個) を値の小さい順に並べたとき、 $0.75 \times y$ (整数でない場合は端数切り上げ) 番目の値である。
 3 測定機関の欄は次の例による：開発局…北海道開発局

③ 公共用水域水質測定結果（湖沼）

ア 生活環境項目

（平成29年度）

水系名	測定点名	類型	pH	DO(mg/L)	COD(mg/L)		SS(mg/L)	大腸菌群数 (MPN/100mL)	測定 機関
			範囲	最小値～ 最大値 (平均値)	最小値～ 最大値 (平均値)	75% 値	最小値～ 最大値 (平均値)	最小値～最大値 (平均値)	
春採湖	ST-1 (幣舞中学校下側)	B	8.1～8.9	9.2～15 (13)	5.9～10 (7.6)	8.3	5～17 (9)	$1.3 \times 10^2 \sim 3.3 \times 10^2$ (2.1×10^2)	釧路市 北海道
	ST-2 (チャレンクチャン横側)	B	8.1～8.8	10～14 (12)	6.7～10 (7.9)	8.7	10～21 (17)	$1.1 \times 10^2 \sim 7.9 \times 10^2$ (4.1×10^2)	
	ST-3 (旧柏木小学校側)	B	8.2～8.8	9.1～14 (12)	5.9～9.9 (7.2)	7.8	5～15 (9)	$3.3 \times 10^1 \sim 2.2 \times 10^2$ (1.3×10^2)	
	ST-4 (旧科学館下側)	B	8.2～8.9	8.7～14 (12)	6.4～10 (7.7)	8.0	10～19 (15)	$1.7 \times 10^2 \sim 3.1 \times 10^2$ (2.2×10^2)	
阿寒湖	ST-1 (表層)	AA	7.5～7.7	10～13 (11)	1.6～2.4 (1.9)	1.9	<1～1 (1)	$2 \sim 1.3 \times 10^3$ (3.4×10^2)	北海道
	ST-1 (水深5m)	AA	7.5～7.7	10～12 (11)	2.1～2.7 (2.3)	2.2	<1～2 (1)	—	
	ST-2 (表層)	AA	7.5～7.8	10～12 (11)	1.7～2.0 (1.9)	1.9	<1～1 (1)	$2 \sim 2.8 \times 10^2$ (7.3×10^1)	
	ST-2 (水深5m)	AA	7.5～7.8	9.7～12 (10)	1.8～2.3 (2.1)	2.2	<1～1 (1)	—	
	ST-3 (表層)	AA	7.5～7.9	9.9～13 (11)	1.5～1.9 (1.8)	1.9	<1～1 (1)	$<0 \sim 4.9 \times 10^2$ (1.3×10^2)	
	ST-3 (水深5m)	AA	7.6～7.9	10～14 (11)	1.9～2.3 (2.1)	2.1	<1～1 (1)	—	

- (注) 1 類型の網掛けしている所は環境基準点を表す。
 2 春採湖の数値は表層部のものである。
 3 75%値とは、年間の日間平均値(y値)を値の小さい順に並べたとき、 $0.75 \times y$ (整数でない場合は端数切り上げ) 番目の値である。

イ 窒素・りん

（平成29年度）

水系名	測定点名	類型	全窒素 (mg/L)	全りん (mg/L)
			最小値～最大値 (平均値)	最小値～最大値 (平均値)
春採湖	ST-1 (幣舞中学校下側)	V	0.45～0.89 (0.63)	0.029～0.073 (0.039)
	ST-2 (チャレンクチャン横側)	V	0.48～0.93 (0.68)	0.042～0.083 (0.053)
	ST-3 (旧柏木小学校側)	V	0.34～1.2 (0.63)	0.023～0.100 (0.047)
	ST-4 (旧科学館下側)	V	0.40～0.97 (0.65)	0.033～0.077 (0.046)
阿寒湖	ST-1	III	0.06～0.17 (0.10)	0.007～0.024 (0.016)
	ST-2	III	0.09～0.11 (0.10)	0.006～0.024 (0.017)
	ST-3	III	<0.05～0.16 (0.09)	0.008～0.042 (0.025)

- (注) 1 類型の網掛けしている所は環境基準点を表す。
 2 春採湖の数値は表層部のものである。

④公共用水域水質測定結果（海域、生活環境項目）

ア 生活環境項目

（平成29年度）

水系名	測定点名	類型	pH	DO(mg/L)	COD(mg/L)			油分(mg/L)	大腸菌群数(MPN/100mL)	測定機関
			範囲	最小値～最大値(平均値)	最小値～最大値	日間平均値		最小値～最大値(平均値)	最小値～最大値(平均値)	
						75%値	最小値～最大値(平均値)			
釧路海域	ST-1	A	7.8～8.2	11～13 (12)	1.3～4.3	4.0	1.3～4.3 (3.3)	<0.5～<0.5 (<0.5)	4.9×10 ¹ ～4.9×10 ² (2.0×10 ²)	北海道
	ST-2	A	7.9～8.2	11～12 (11)	0.6～3.2	2.3	0.6～3.2 (2.1)	<0.5～<0.5 (<0.5)	4～1.3×10 ² (5.0×10 ¹)	
	ST-3	A	7.9～8.2	11～13 (12)	1.0～5.9	4.3	1.0～5.9 (3.6)	<0.5～<0.5 (<0.5)	2.7×10 ¹ ～1.3×10 ³ (3.8×10 ²)	
	ST-4	B	7.9～8.2	11～13 (12)	1.2～4.2	3.2	1.2～4.2 (2.9)	<0.5～<0.5 (<0.5)	-	
	ST-5	B	7.8～8.2	11～13 (12)	1.2～3.1	1.9	1.2～3.1 (2.0)	<0.5～<0.5 (<0.5)	-	
	ST-6	B	7.9～8.2	11～12 (11)	0.7～3.3	2.4	0.7～3.3 (2.1)	<0.5～<0.5 (<0.5)	-	
	ST-7	B	7.9～8.1	10～13 (11)	1.2～3.9	2.6	1.2～3.9 (2.4)	<0.5～<0.5 (<0.5)	-	
	ST-8	B	7.8～8.1	10～12 (11)	1.2～5.0	2.5	1.2～5.0 (2.7)	<0.5～<0.5 (<0.5)	-	
	ST-9	B	7.9～8.2	11～13 (12)	1.2～2.8	2.6	1.2～2.8 (2.2)	<0.5～<0.5 (<0.5)	-	
	ST-10	C	7.8～8.0	10～13 (11)	2.1～3.4	3.2	2.1～3.4 (3.0)	-	-	
	ST-11	C	7.7～7.8	10～11 (11)	2.4～6.6	4.9	2.4～6.6 (4.6)	-	-	

(注) 1 類型の網掛けしている所は環境基準点を表す。

2 75%値とは、年間の日間平均値(y個)を値の小さい順に並べたとき、0.75×y(整数でない場合は端数切り上げ)番目の値である。